

任天堂

ファミリーコンピュータ™

HSP-11

ベストプレー

や きゅう
プロ野球



と あつか せつ めい しよ
取り扱い説明書

ASCII
ASCII CORPORATION

このたびは「ベストプレープロ野球」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの“取り扱い説明書”をよくお読みいただき、正しい使用法で愛用ください。また、この“取り扱い説明書”は大切に保管してください。

使用上の注意

1. このカートリッジは、電池によってデータが保存されています。データの保存を確実にするために、必ずリセットスイッチを押しながら電源を切ってください。本体の電源を入れたままでカートリッジを抜き差ししたり、むやみに電源スイッチをON/OFFすると、保存されているデータが消えてしまうことがあります。
2. 精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管、および強いショックを避けてください。また、絶対に分解しないでください。
3. カートリッジの端子部に手を触れたり、水でぬらすなどして汚さないようにしてください。故障の原因となります。
4. シンナーやベンジン、アルコールなどの揮発油でふかないでください。
5. テレビ画面から、できるだけ離れてゲームをしてください。
6. 長時間ゲームをするときは、健康のため約2時間ごとに10分～20分の小休止をしてください。



目次



①	<small>ごしょうかい</small> 御紹介します.....	3
①	メインメニュー.....	5
	リーグデータ.....	5
	チームデータ.....	7
	<small>にっ てい</small> 日程.....	15
	<small>せい せき</small> 成績.....	16
	<small>こうしき せん</small> 公式戦.....	18
	オープン戦.....	19
①	<small>し あいかい し</small> 試合開始.....	20
	まずはオーダー提出.....	20
	さあ、ゲームだぞ！.....	22
	<small>し あいしゅうりょう</small> 試合終了.....	30
①	<small>めいかん とく みち</small> 名監督への道.....	32
①	<small>そう き</small> キー操作まとめ.....	35
①	ターボファイル.....	37

え絵/スタジオ●ネコマンマ

ごしょうかい 御紹介します——ベストプレープロ野球^{や きゅう}

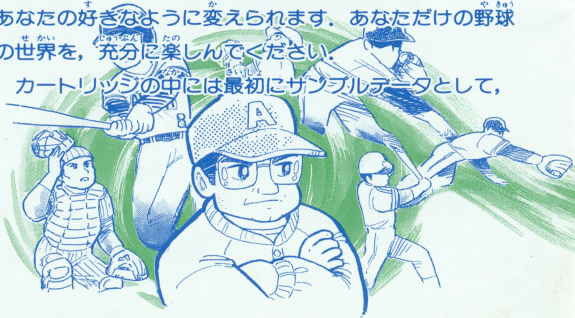
このゲームはプロ野球^{や きゅう}のペナントレースの様子を忠実^{よう す ちゅうじつ}に再現^{さいげん}することを目的^{もくてき}とした、本格的なプロ野球^{や きゅう}シミュレーションゲームです。

あなたにはプロ野球^{や きゅう}の監督^{かん とく}になってもらいます。プロ野球^{や きゅう}の監督^{かん とく}というのは、勝敗^{しょうはい}の行方^{ゆくえ}を握^{にぎ}る重要^{じゅうよう}な役目^{やくめ}です。そこで、作戦^{さくせん}に集中^{しゅうちゅう}してもらうために、ゲームからアクション性^{せい}をとりはらってしまいました。あとは頭脳^{ずのう}の勝負^{しょうぶ}です。

さらにゲームを盛り上げるために豊富^{ほうふ}な選手データ^{せんしゅ}を用意^{ようい}しました。

また、チーム名^{めい}、選手名^{せんしゅめい}、選手^{せんしゅ}の基礎データ^{きそ}などは、あなたの好きなように変えられます。あなただけの野球^{や きゅう}の世界^{せかい}を、充分^{じゅうぶん}に楽しんでください。

カートリッジの中には最初^{さいしょ}にサンプルデータとして、



です。



2種類の^{しゅるい}リーグのデータを用意しました。1つはDH制^{せい}を採用^{さいよう}していないCELERY(セロリ)リーグで、もう1つはDH制を採用^{さいよう}しているPARSLEY(パセリ)リーグです。

最初のカートリッジ^{はい}に入っているのはCE・リーグのデータです。PA・リーグのデータにしたいときは、セレクトボタンとⒷボタンを同時に押しながら電源^{でんげん}を入れ直してください。もう一度^{いちど}、CEリーグのデータにしたいときはセレクトボタンとⒶボタンを同時に押しながら電源^{でんげん}を入れてください。

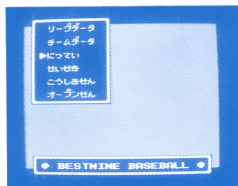
これらのデータは、まだまだ完全^{かんぜん}とは言えません。ぜひあなたの手で完成^{て かんせい}させてください。

チーム27人^{にん}を従えて、優勝^{ゆうしょう}をめざし、素晴らしいドラマ^{すばら}を創^{つく}ってください。健闘^{けんとう}を祈ります!!





メインメニュー



これがメインメニューです。ゲームを終了するとき、必ずメインメニューに戻って、リセットボタンを押しながら電源を切ってください。

リーグデータ

ここではリーグ全体の設定をします。

チーム名に合わせてⒶボタンを押すと、アルファベットが表示されます。表から好きな1文字を選んでⒶボタンを押すとチーム名が変更されます。

監督名を変更する場合は、名前にカーソルを合わせてⒶボタンを押すと、50音表が表示されます。5文字以内で好きな名前をつけてください。セレクトボタンを押すと、ひらがな、カタカナが切り替わります。

また、↑ ↓の矢印を選んでⒶボタンを押すと、最初の1文字から始まる名前が、次々と表示されるので、その中から選ぶこともできます。

モードにカーソルを合わせて、④ボタンを1度押
すごとにCOMモード(コンピュータが監督)と、M
ANモード(人間、あなたが監督)が入れ換わります。
COM対COMモードでは、ダイジェストモードとな
り、打席の途中を省略して、結果だけを表示します。

DH制（指名打者制）にカーソルを合わせてⒶボタンを1度押すごとに「DH制あり」と「DH制なし」とが入れ換わります。



a 文字を入れる場所を右へ進める。

b 文字を入れる場所を左へ戻す。

チームデータ

チームごとの選手^{せんしゅ}のデータや成績^{せいせき}を見ることが出来ます。見たいチームを選んでⒶボタンを押してください。

選手データ

ここでは各選手^{かくせんしゅ}のデータを見たり、変更^{へんこう}したり出来ます。

まず最初^{さいしょ}にチームカラー、選手名^{せんしゅめい}が表示^{ひょうじ}されます。投手名^{とうしゅめい}の右の数値^{みぎ}は投手^{すうち}の現在^{とうしゅ}のスタミナ^{げんざい}です。投手^{とう}は普通^{ふつう}、上^{うえ}から5人^{にん}が先発^{せんぱつ}、次^{つぎ}の4人^{なかつぎ}が中継^{さい}、最後の2人^{ごふたり}が抑え^{おき}の役割^{やくわり}を受け持ち^{うも}ます。順番^{じゅんばん}を入れ替え^いたいときは、選手名^{せんしゅめい}にカーソル^あを合わせてセレクトボタン^おを押してください。

チームカラーを変更^{へんこう}するときは、「カラー1」、「カラー2」にカーソル^あを合わせてⒶボタン^おを押してください。ユニフォームの色^{いろ}が次々^{つぎつぎ}に変わります。

選手名^{せんしゅめい}にカーソル^あを合わせ、Ⓐボタン^おを押すと、各選手^{かくせんしゅ}の基礎^{きそ}データ^{ひょうじ}が表示^{ひょうじ}されます。カーソル^さを左

右に動かすと指しているデータ名が、右上に表示されます。データを変更したい場合は、④ボタンを押しながら⇕ボタンの上下を押してください。

選手名を変更したい場合は、選手名にカーソルを合わせ、④ボタンを押します。あとは監督名の変更のときと同じ要領で行います。

各データの見方

データは基本的に良い順にA～Eまでの5段階評価になっています。

● C ●		どうしゅ ST.	
カラー	かんとう	きたぽっほ	200
とん	あんあん	おののこ	200
ゆしゅ		かたし	200
しゅうだ	やまぶが	かわぶち	200
やまぶが	おごま	しろたけ	200
たかほち	さいどん	ながのり	200
こほやきあ	はらしん	きよかあ	200
ながひま		こほやき	なかがた
ジョナサン		RU C	130 CDDC 24
ランブ	にりた	かみふた	200
たづがや	いせし	うた	200

a 投手の基礎データ。

現在カーソルの示しているデータ名が、表の右肩に表示されます。

や しゅ 野手のデータ

- ・打せき（打席）……R, L, B
右バッター（ R ），左バッター（ L ），ス
イッチヒッター（ B ）の^{く べつ}区別。
- ・タイプ……P, S
^{ひ ば}引っ張る（ P ）タイプ，^{たま}球に^{さか}逆らわないで^う打つ
（ S ）タイプの^{く べつ}区別。
- ・しゅび（^{しゅ び りょく}守備力）……A～E, *
キャッチャー（C），1 ^{るい}塁（1），2 ^{るい}塁（2），3 ^{るい}塁
（3），^{がい や}ショート（S），^{がい や}外野（O）それぞれのポジ
ションでの^{しゅ び りょく}守備力。*マークは，今までに^{まも}守った
ことがない，という^{い み}意味なので，なるべくそのポ
ジションを^{まも}守らせるのはさけましょう。
- ・かた（^{かた}肩）……A～E
^{かた つよ}肩の強さ，^{そう きゅう}送球のスピードに^{かん けい}関係します。
- ・あし（^{そう りょく}走力）……A～E
^{はや}足の速さ，^{とう るい}盗塁や^{そう るい}走塁に^{かん けい}関係します。
- ・め（^{せん きゅう がん}選球眼）……A～E
^{み きわ}ボールの見極めの良さ，^{だ りつ}打率，^{さん しん}三振，^{し きゅう}四球などに

変数。全体的な打撃力に関係します。

投手のデータ

- なげかた (投法) ……RO, RU, LO, LU
右投げ (R) 左投げ (L), 上手投げ (O) 下手投げ (U) の組合せで4種類のピッチャーの投法を表します。
- タイプ……………A, A+, B, B+, C, D
投球パターンを次の6タイプに分類したもの。
A直球とカーブが主体の、本格派、若手のタイプ。
A+Aタイプに落ちる球をプラスしたタイプ。
B直球とスライダーを中心に投げる速球派のタイプ。
B+Bタイプに落ちる球をプラスしたタイプ。
Cシュート, スライダーなど, 横の揺さぶりを主体とした変化球投手。
Dカーブを主体とした, 軟投型の変化球投手。
- スピード (球速) ……120~158
直球のスピード。
- 球のきれ……………S, A~E
変化球の切れの良さ。Sは特にすばらしい投手。

- せい球（制球力）……S, A～E
コントロールの良さ。Sは特にすばらしい投手。
- あんてい（安定性）…A～E
ながいイニングを投げたときの、球の切れ、制球力の安定性。
- 球しつ（球質）……A～E
球の重さ。評価が低いほど長打を打たれやすくなります。
- ぎじゅつ（投球術）…A～E
打者を打たせて取るピッチングのうまさ。
- かいふく（回復力）…0～32
1日に回復するスタミナの量。移動日や、試合に投げなかった日にはこの量が、試合に投げた日はこの値の半分の量が回復します。
- ST.（スタミナ指数）……0～200
1球投げるごとに、1ずつ減っていく変数。球速、球の切れ、制球力のすべてに影響する重要な値です。

だ げき せい せき 打撃成績

バッターの成績の表です。⬇️ボタンの左右を押すと、表が横に動きます。各項目の意味は表 1 の通りです。

ひょう
表 1

AVG	average	だ 打	りつ 率
AB	at bats	だ 打	すう 数
H	hits	あん 安	だ 打
2B	doubles	に 二	るい 塁 だ 打
3B	triples	さん 三	るい 塁 だ 打
HR	home runs	ほん 本	るい 塁 だ 打
RBI	runs batted in	だ 打	てん 点
WB	winning batted in	しょうり 勝利	だ 打 点
SH	sacrifice hits	ぎ 犠	だ 打
BB	basas on balls	し 四	し 死 きゅう 球
SO	strike outs	さん 三	しん 振
SB	stolen bases	とう 盗	るい 塁

とうしゅ せいせき
投手成績

ピッチャーの成績の表です。⬇️ボタンの左右を押すと、表が横に動きます。各項目の意味は表2の通りです。

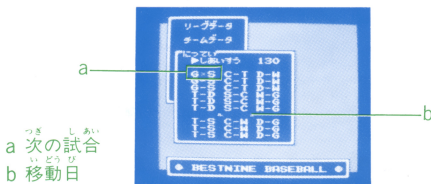
ひょう
表 2

EAR	earned runs average	ぼう ぎょ りつ 防 御 率
G	games appeance	し かい そう 試 合 数
CG	complete games	かん どう 完 投
W	wins	しょう り 勝 利
L	losses	はい ぼく 敗 北
S	saves	セーブ
IP	innings pitched	とう きゅうかい そう 投球回数
H	hits allowed	ひ あん だ 被 安 打
HR	home runs allowed	ひ ほん るい だ 被本塁打
BB	bases on balls	よ し し きゅう 与四死球
SO	strike outs	だつ さん しん 奪 三 振
ER	earned runs	じ せき てん 自 責 点

日 程

これから先の日程が表示されます。

ペナントレースをあらたに始めるときは、「しあいすう」にカーソルを合わせて④ボタンを押すと試合数が表示されます。30, 60, 130, 140のいずれかを選んで④ボタンを押すと、自動的に日程が組まれます。軽くやってみよう、というひとは30試合、本格的に行うひとは130試合で始めてみてください。



×の点滅しているところが次に行われる公式戦の試合です。

こうして組まれた日程には、6連戦ごとに1日ずつ移動のための休日が入ります。

試合数を選ぶと、すべてのチーム成績と個人成績は0に、投手のスタミナは200に戻ります。シーズンの途中で日程を設定し直すと、そのシーズンは最初からやり直しになるので注意してください。

成績

勝敗表

各チームの勝敗が表示されます。
上のワク内のマーカーを凸ボタンで上下させると、そのチームの対戦相手別勝敗、チーム全体の成績が下に表示されます。各項目の意味は表3の通りです。

表 3

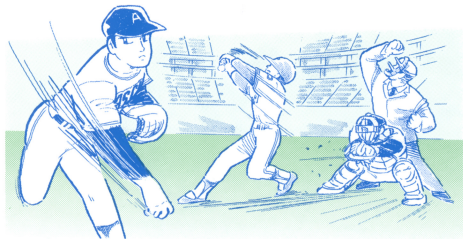
G	games	試合数
W	wins	勝数
L	losses	敗数
D	draws	引き分け
PCT	percentage	勝率
GB	game behind first place	ゲーム差
HR	home runs	本塁打数
SB	stolen bases	盗塁数
AVG	average	打率
ERA	earned runs average	防衛率

表示されます。㊤ボタンを押すと各項目が表示されるので、見たい項目を選んで㊤ボタンを押すと、それぞれのベスト10が表示されます。項目の意味は打撃成績、投手成績と同じです。

打率、防御率は、それぞれ規定打席、規定投球回数に達した選手の順位です。規定打席は試合数×3（打席＝打数＋犠打＋四死球）、規定投球回数は試合数と同じ数です。

公式戦

公式戦は実際に日程に従って試合を行います。㊤ボタンを押すと試合開始です。この試合の結果はカートリッジ内に記録されます。

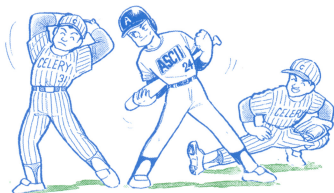


オープン戦^{せん}

オープン戦^{せん}は、日程^{にってい}とは無関係^{む かんけい}に、好きなチーム^すを選んで試合^{し あい}を行うことができます。

試合^{し あい}の勝敗^{しょうはい}、成績^{せい せき}などは記録^{き ろく}されませんが、打撃^{だ げき}指数^{し すう}とスタミナ^{し すう}指数^{し すう}は変化^{へん 化}します。シーズン中^{ちゆう ちゆう}にオープン戦^{せん}を行うときは、注意^{ちゆう い}してください。

④ボタンを押すと、各チーム名^{かく}が表示^{めい}されます。
上^{う え}のマーカーはビジターチーム、下^{した}のマーカーはホームチームです。ビジターチームはコントローラーⅠ、ホームチームはコントローラーⅡで選^{えら}んでください。スタートボタン^おを押して試合開始^{し あい かい し}です。





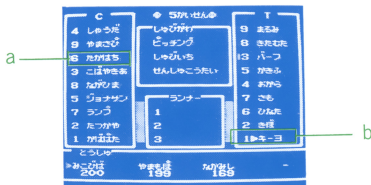
し あいかい し 試合開始——詳しい試合の進めかた

いよいよ実際のゲームを説明します。

ていしゅつ まずはオーダー提出

① ボタンを押すと投手の一覧が出ます。⬇️ボタンの下を押してカーソルを選手名に合わせ、⬇️ボタンの左右を押して、先発させたい投手を選んでください。

- a 次の打順
- b 交替する選手



白いカーソルは交替させる選手のところにあります。赤いカーソルは代わりに出場する選手のところです。

先発野手の入れ替えを行うときは、「とうしゅ」にカーソルを合わせてⒶボタンを押すと、表示が「やしゅ」に変わります。控えの選手の一覧が出ますので、投手のときと同様にして、先発させる野手を選びます。次にカーソルを上（うへ）に動かして交替（こうたい）する選手を選び、Ⓐボタンを押してください。

打順（だじゆん）を入れ替えたいときは、カーソルを選手に合わせ、Ⓐボタンを押して、入れ替える選手に合わせ、もういちどⒶボタンを押してください。

スコアボードの選手名（せんしゅめい）の左（ひだり）にある数字（すうじ）はポジション（あ）

- | | |
|---|--------|
| 1 | ピッチャー |
| 2 | キャッチャー |
| 3 | ファースト |
| 4 | セカンド |
| 5 | サード |
| 6 | ショート |
| 7 | レフト |
| 8 | センター |
| 9 | ライト |

ンを表（あらわ）しています。

投手（とうしゅ）以外（いがい）のポジションを入れ替えたいときは、その選手（せんしゅ）にカーソルを合わせ、⌕ボタンの左（ひだり）を押して、ポジションにカーソルを向けます。⌕ボタンの上下（じやうげ）を押してポジションを選び、⌕ボタンの右（みぎ）を押すと入れ替（か）わります。

先発オーダーが決まったら、Ⓑボタンを押して、オーダー提出を終了してください。スタートボタンを押すとプレイボールです。

もういちどⒶボタンを押せば、オーダー提出は何度でもやり直せます。変更した先発オーダーはカートリッジ内に記憶され、次の試合からはそのオーダーが表示されます。

a バッター名

b 打率

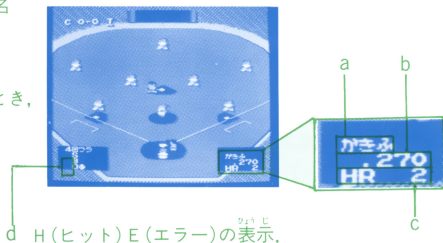
c 本塁打数

投手交替のとき、

a 投手名

b 防御率

c 登板数



さあ、ゲームだぞ!!

いよいよプレイボール、試合を始めましょう。

試合中の作戦にはいつでも指示が出せるものと、

タイムをかけてから実行するものとがあります。タイムをかけたいときはⒶボタンを押してください。

攻撃側の監督は……

攻撃側の監督の指示は、次の通りです。

・サインプレー（作戦）

タイムの必要はありません。ピッチャーの投球のまえにⓂボタンを押して次にあげる作戦を選びます。

バント

ランナーを確実に進めたい場合に使います。ランナーがいなくてもセーフティバントとして使う場合もあります。

エンドラン

主に1塁にランナーがいる場合に使う作戦です。ランナーがスタートを切り、バッターは右方向へ打ちにいきます。成功すれば1、3塁のチャンスを迎えますし、ゴロでもランナーは進塁できます。ただし、ライナーゲッツーの危険性もあります。

スクイズ

3塁^{るい}ランナーがスタートを切り、バッターはバント^{てん}をして1点を取りに行く手堅い^{て がた}作戦^{さくせん}です。3塁^{るい}以外^{い がい}にランナーがいるときには、バンドエンドラン^{つか}として使うこともできます。



スチール

盗塁^{とうるい}です。2人以上^{ふ たり い じょう}ランナーがいるときは、それぞれのランナーが走り^{はし}ますが、1、3塁^{るい}の場合は^{ば あい}1塁^{るい}ランナーだけが走り^{はし}ます。

作戦と⊕ボタンの対応関係がわからなくなったときは、タイムをかけて、サインプレーの項目を選んでください。

・**走塁**

タイムをかけて、「そうるい」を選んでⒶボタンを押します。走塁の積極性を次の3段階から選んでメーカーを合わせ、Ⓑボタンを押してタイムを終了してください。

むりをしない

無理な進塁は避けて、ランナーを塁にためたいときに使います。また、ランナーは、サインが出ないかぎり盗塁はしません。

ふつうにはしる

ランナーは普通の状況判断で動きます。足の速さがAの選手はノーサインでも盗塁をすることがあります。

どんどんはしる

ランナーは、多少無理でもホームへと突っ込みま

す。盗塁は足の速さに応じて、各々の選手の判断にまかされます。点差が開いてリードしているなど、押せ押せムードのときに使います。

走塁は、次に設定しなおすまで、その試合の間、有効です。試合開始のときは「ふつうにはしる」に設定されています。

・代打、代走

タイムをかけて、「だいだ だいそう」を選んで㊤ボタンを押します。

まだこの試合に出場していない野手が、下に表示されます。⬛ボタンの左右を押して出場させる選手にカーソルを合わせ、㊤ボタンを押して選び、次に交替する選手にカーソルを合わせて㊤ボタンを押してください。

また、操作の途中で取りやめにしたいときには、㊤ボタンを押してください。

守備側の監督は…

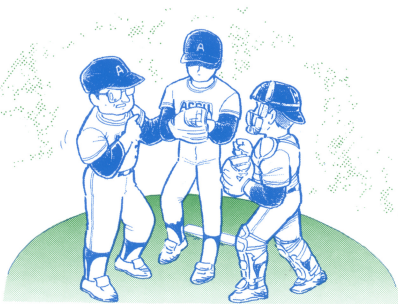
守備側の監督の作戦はつぎの通りです。

・ピッチング

タイムの必要^{ひつよう}はありません。ピッチャーの投球^{とうきゅう}の
まえに□ボタンを押^おして次の投球^{つぎ とうきゅう}を選^{えら}びます。

ランナーけいかい

ランナーの足^{あし}に注意^{ちゅうい}しながら投^なげる。スチールや
スクイズに備^{そな}えた投球^{とうきゅう}を行^{おこな}います。これらのプレ
ーの成功率^{せいこうりつ}は低^{ひく}くすることができますが、バッタ
ーに対^{たい}して直球^{ちよくきゅう}が多^{おほ}くなるため、特^{とく}に変化球^{へんか きゅう}投手^{とうしゅ}
の場合^{ばあい}は注意^{ちゅうい}が必要^{ひつよう}です。



バッターけいかい

バッターに対して注意深く、コーナーを突いて投げます。打たれにくくなりますが、四球の割合も増えます。それにともない投球数も増えます。

けいえん

バッターを無条件で1塁に歩かせます。勝負を避けたいときや、塁をつめて守りやすくするときなどに使います。また特別な場合として、スクイズやエンドランを外すときにも使います。

とりけし

上にあげた3つの投球を取り消して普通の投球を行います。

以上は一度設定したら、そのバッターの打席が終了するまで有効です。また、サインプレーと同様に、タイムをかけて□ボタンの対応関係を見ることができます。

・^{しゅ び たいせい}守備体制

タイムをかけて、「^{しゅ び い ち}しゅびいち」を選び、[㊤]ボタンを押します。次の³種類から選んで、^マーカーを合わせ、[㊤]ボタンを押してタイムを終了してください。

ふつうのしゅび

^{ひょう じゆん たい けい}標準的な^{しゅ び たい けい}守備体型です。打者のタイプに応じて、自動的に右、または左にシフトします。

ぜんしんしゅび

³塁ランナーを^{ない や}内野ゴロでホームインさせない、^{ぜん しん}前進バックホーム体制です。^{がい や しゅ ぜん しん}外野手も前進するので、²塁ランナーがシングルヒットでホームインするのを^{ふ せ}防ぐ場合にも使います。ただし、^{や しゅ}野手の頭を越えるヒットが^で出やすくなります。

ちょうだけいかい

^{がい や しゅ しゅ び い ち}外野手の守備位置を深くして、¹塁手、³塁手をライン際に寄せます。^{ちやう だ}長打の割合は減りますが、^{しん ぐ る ひ っ と}シングルヒットは^で出やすくなります。

しゅ び たいせい つぎ へん こう かい あいだ ゆう こう
守備体制は次に変更するまで、その回の間、有効
です。なお、あた かい
新しい回になったときは、「ふつうのし
ゆび」にせってい
設定されます。

・せん しゅ こう たい 選手交代

ピッチャー、や しゅ こう たい
野手の交代、およびポジションのへん こう
変更
を行うときは、タイムをかけて「せん しゅ こう たい」
えら
を選んでください。

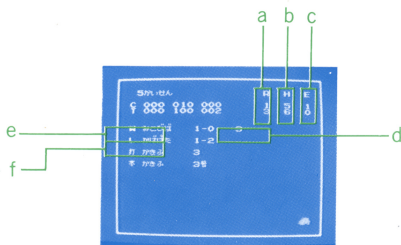
せん ばつ けってい どう いう
先発メンバーを決定したときと同様にして、せん しゅ
こう たい へん こう おこな
の交代、変更を行います。ただし、一度どしりぞ
退いたせん しゅ
選手
はそのし あい ふたたび しゅつ じょう
試合には再び出場することはできません。

し あい しゅ くり ょう 試合終了

こう げき しゅ び く かえ し あい しゅ くり ょう
このように攻撃と守備を繰り返して試合が終了し
ます。かい しゅ くり ょう どう てん ば あい えん ち ょう かい おこな
9回を終了して同点の場合、延長12回まで行
います。それでもしょう ぶ ば あい ひ わ
勝負がつかない場合は引き分けに
なります。が めん し あい けつ か しゅ くり と う しゅ はい せん と う しゅ
画面に、試合結果、勝利投手、敗戦投手、
セーブ、しょう くり だ てん せん しゅ う
勝利打点の選手、ホームランを打ったせん しゅ
選手
めい ひょう じ
名が表示されます。

なにかボタンをおすとメインメニューにもと
戻ります。

なお、試合中は絶対リセットボタンを押したり、
 電源を切らないでください。



a 得点

b ヒット数

c エラー数

d セーブ投手

e 勝利投手 勝数, 敗数

f 敗戦投手 勝数, 敗数



めい かん とく みち 名監督への道



監督の仕事で一番大変なことは、選手の起用法です。その中でも特に先発投手の決定は重要なポイントです。

先発投手の条件としては、

1. スタミナがあること

投手のスタミナ指数が、充分回復していなければなりません。MAXの200なら完璧です。

2. 安定性があること

長いイニングを投げるためには安定性が良い方が有利です。

3. コントロールがいいこと

これは好投手の基本条件です。

もうひとつ、先発投手を起用するとき気をつけることは、ローテーションをきちんと守ってなるべく無理をさせないようにすることです。自先の一勝にとらわれず、長いシーズンを乗り切るための戦いを

かんが
考えてください。

ピッチャーの交代のタイミングも、試合の流れを
おお き ゆう こうたい とうきゅうすう ちやうきゅう し あい なが
大きく左右します。投球数や直球のスピードを参考
にして、ちやうし わる はやめ こうたい とくきく
調子が悪いときは早目に交代するのが得策
です。

や しゅ の オーダーを組むときは、チームの状态を考
えて、だ げき ゆう せん しゅ び じゅう し
打撃優先にするか、守備を重視するかをはっ
きり決めましょう。また選手の打撃指数には常に注
意します。ちやうし わる せん しゅ おも やす
調子の悪い選手は思いきって休ませると、
か こ じつ せき だ げき し すう てい ど かい ふく
過去の実績によって、打撃指数がある程度回復しま



す。スタミナの評価の低い選手は、シーズン後半に入ると、不調になりやすいので気をつけてください。

攻撃の作戦の立てかたには、これといってきまりはありません。選手の特徴を充分に把握してサインを出すようにしてください。





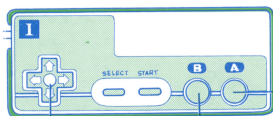
キー操作まとめ



基本操作

画面に表示されるマークには▽(カーソル)と、①
(マーカー)の2種類があります。

カーソルで選んだ項目を決定します。



1つ前の画面に戻ります。

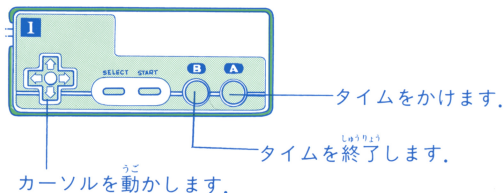
カーソルやマーカーを動かします。

試合のとき

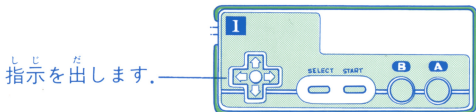
対戦モードがMAN対MANの場合は、先攻チーム(ビジターチーム)がコントローラーIを、後攻チーム(ホームチーム)がコントローラーIIを使います。

MAN対COMの場合は、MANのチームがコントローラー I を使います。

・タイムをかける場合



・タイムをかけない場合





ターボファイル ○ ○ ○

アスキーから発売^{はつばい}されている、ターボファイルを使う^{つか}と、ゲームのデータ^{たいせつ}を大切に保存^{ほぞん}したり、友達^{ともだち}のカートリッジに自分のデータ^{じぶん}をうつ^{うつ}したりできます。

ただし、このゲームでは、ターボファイルの容量^{ようりょう}の全部^{ぜんぶ}を使う^{つか}ため、他のゲームで使用するデータ^{ほか}が入^{はい}っている場合^{ばあい}、それを消^けしてしまう^{ちやうい}ので注意してください。

ターボファイルを使用^{しよう}する場合は、メインメニュー^{ぼあい}画面^{がめん}でセレクトボタンとスタートボタン^{どうじ}を同時に押^おすと、メニュー^{あらわ}が現れます。

データ^{きろく}を記録^{きろく}するときは「データセーブ」を、データ^{もと}を戻^{もと}すときは「データロード」を選^{えら}んでⒶボタン^おを押^おしてください。

ターボファイルの申込^{もうしこみ}・問^とい合^あわせ

〒107 東京都港区南青山6-11-1 スリーエフ南青山ビル^{みなみあおやま}
株式会社アスキー営業本部直販部^{かぶしきがいしや えいぎょうほん ぶ ちやくほん ぶ} TEL (03) 486-7114

(注意)

このカートリッジを無断で複製することを禁じます。また、ゲームの映像、内容などを無断で出版、上映、放送することを禁じます。

ヒント・内容についての、電話、手紙などでの質問は、いっさいお答えできません。ファミコン雑誌、必勝本などを見てください。

ゲーム中に登場する球団名・選手名は、すべてフィクションであり、実在の球団・選手とはまったく関係ありません。またゲームの性質上、実際のプロ野球と異なる部分もあります。ご了承ください。

注意!!

1. カセットは、差しこみ口と平行に、いちばん奥まできちんと差し込むこと。
2. 電源を入れたまま、コンセントを抜いたり、カセットの抜き差しをしないこと。
3. ゲームを終えるときは必ず、リセットボタンを押しながら電源を切ること。
4. カセットは絶対に分解しないこと。
5. 高い温度や低い温度のところに置かないこと。特に車の中などに置いたままにしないこと。

©1988 ASCII Corporation.

株式会社アスキー

〒107 東京都港区南青山6-11-1

スリーエフ南青山ビル

TEL.03-486-7111(代) TEL.03-250-5600(情報)

ファミリーコンピュータ・ファミコンは任天堂の商標です。